### 授業の具体的展開例

結果予想についての討論

- <u>T : さて、今日の問題に</u>ついて、質問はありま すか?
- C: 上のふたをはずしただけですか?下にすき まはありませんか?
- T:なぜそう思ったの?
- C:下から空気が入ってるかな、と思ったから です。
- T:なるほど。ふたをはずしただけで、粘土を 使っているので、そのほかのすき間はありません。・・・・では、自分の考えを書いて。
- 自分の考えを書く
- T:では、意見を出し合いましょう。
- C:わたしは、燃え続けると思います。前の学 習では、大きい集気瓶の方が、火が長もちし これは、ものが燃えるには空気が必要 だということなので、ふたが開いていれば燃 え続けると思います。
- C:わたしも、燃え続けると思います。集気瓶 の中で火が消えたのは、火の燃えかすがたま ったからだと思います。今度は、ふたが開い ているので、ここから、燃えかすが出て行く と思います。
- C:火の上に手をもっていくと、空気が上に行っているのが分かるけど、火から「悪いもの」が出て、それが上に行くので、ぼくも、 火は燃え続けると思います。
- C:ぼくは、消えるんじゃないかなと思いま す。穴が小さすぎるので、空気が入れ替わり にくいと思うからです。出て行くには出て行 くんだけど、新しい空気が入ってこないと思 います。
- C:ぼくは、火が燃えた後、火にとっては 「毒」みたいなものが出ると思うんだけど、 これが出て行ったら火は消えないと思いま す。前の実験で火が消えたのは、「毒」がた まったからだと思うし、大きい集気瓶をかぶ せた方が火が長もちしたのは、「毒」がたま るのに時間がかかったからだと思います。
- C:私は、消えると思います。5年生の時、キ ャンプファイヤーをしたけれど、私たちは、 なかなか火を上手に燃やせなくて、どうやれ ばいいか先生に聞いたら、木を詰め込みすぎると、空気が足りなくなるから、もっと、木を減らすとよく燃える、と教えてくれたから です
- C:ぼくも、消えると思います。やっぱり、空 気が入ってこないとだめだと思います。それ は、うちわであおぐと、たき火はよく燃える からです。

# 板書例

#### <u>ろうそくは、燃え続けるだろうか。</u>

- <消えるだろう> ・燃えた後のものが出るば かりで、新しい空気が入
- ってこない。 上の方にしか穴がない。 新しい空気が入ってくる 穴が、下の方に必要。
- <燃え続けるだろう>
  ・上に穴があるから、燃えかすが出て行き、かわりに新しい空気が入ってくる。
  ・燃えにくいかもしれないが、少しくらいは、新しい空気が入ってくると思う。

# 「活用」の力を育てる評価の工夫

#### 「活用」の力を育てる上でのポイント

- 前時までに得た知識に基づき、自分の考え 方を表現する力を育てるため、論点を明確に して討論させることが重要である。
  - そのため、第1~2時での実験結果や、体 験を根拠に理由付けするよう支援する。
- 体験したことや学習したことを活用しよう とする意欲を育てるには、複数の視点から理 由付けをさせることが重要である。本時で は、前時までの学習内容と本時の状況設定 が、空気の流れの具体的なイメージにつなが る。空気が十分に入れ替わるかどうか、とい う観点で予想をさせることが重要である。イ メージが具体的になれば、多くの視点をもち やすく、話合いも深まりやすい。
- 火を燃やした体験を、本時の状況に当ては めて考えることは、様々な知識を活用して考 える力を育てる。予想をする段階での支援に より、体験を想起させることが重要である。

#### 「活用」の力を育てる評価の視点

本時では、特に、生活経験や学習内容を活用し て予想し、自らの考えを表現して話し合う力を伸 ばす。

そのための視点として

- ① 体験や既習事項を根拠として活用しているか どうか。
  - 大きさの違う集気瓶をろうそくにかぶせた ときの結果からの予想
  - 日常生活における体験からの予想
- ② 具体的に何が起きるのかをイメージし、追究 しようとしているかどうか。
  - ろうそくから出た「熱い」空気が上に行き、穴から出るが、空気が入ってくる所が ないので、空気が上から出るばかりになる だろう。
  - ペットボトルを傾けて水を出したとき、 空気と水が入れ替わった感じなので、空気 と「燃えかす」も入れ替わるだろう。

# 児童のノート例

ぼくは、消えると思います。上に穴が開いている し、ここから、燃えた後の「かす」が出て行くけれ ど、下の方から空気が入ってくるようにしなければ消 えてしまうと思います

が、近所で、家の建て替えがあり、大工さんたちが、石油のカンでたき火をしていました。そのとき、カンの下の方に、穴がいくつも開けてあったからです。それに、キャンプファイヤーの時、火をあおいだけど、上の方からあおぐのではなく、下からあおいだけど、上の方からあおぐです。 からです。 (後略)